

都市再生整備計画 フォローアップ報告書
富士宮駅周辺地区

平成27年5月

静岡県富士宮市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる 確定値	計測時期	フォローアップ時 点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある 場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定 の別	目標達成度	1年以内の 達成見込み				理由	改善策の方向性	
指標1	渋滞長の緩和	m	1,945	1,750	1,550	確定 見込み ●	○	あり なし	1,260	H26年10月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	事業が完了し、主要な基盤整備が整ったことで、渋滞緩和に効果が発揮された。
指標2	大型貨物車両の抑制	台/12h	412	362	476	確定 見込み ●	×	あり なし	471	H26年10月	△	内環状道路が未整備のため、通過交通が浅間大社南交差点を経由する流動に変化するなどの変化があった。 <input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input checked="" type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	阿幸地青見線事業が完了したものの、目標値を達成できなかったが、阿幸地青見線(内環状道路)の整備により、阿幸地青見線の大型車の進行方向制限が解除され、浅間大社や富士宮駅などの中心市街地に関連する大型車交通量が減少し、中心市街地の歩行者関連事故件数も減少したことから、中心市街地の歩行者の安全性向上が認められる。
指標3	バリアフリー事業の促進	%	67.4	72.4	73.5	確定 見込み ●	○	あり なし	73.8	H26年8月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	事業により、計画区域内全体の歩道整備が進み、歩道整備率が向上するとともに、富士宮駅から浅間大社まで歩行者空間の整備により、安全な歩行者空間の確保が図られ、回遊性の創出に効果を発揮していると考えられる。
指標4	地域コミュニティの推進	回/年	1,418	1,624	2,059	確定 見込み ●	○	あり なし	3,842	H27年3月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	駅前交流センターの供用により中央公民館の機能が充実し、合わせて駐車場、駐輪場が整備され、サークル活動の活性化に寄与している。また、療育支援センターが町なかに整備され、気軽な利用が可能となったと考えられる。この結果、H27年3月までの利用実績は、目標値を上回っており、事業の完了により、地域交流の活性化に寄与していると考えられる。

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる 確定値	計測時期	フォローアップ時 点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある 場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定 の別	達成度	1年以内の 達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1	歩行者の安全性、歩きやすさについての満足度	%	-	/	53	確定 ● 見込み	/	/	/	/	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	事業は一部未完だったが、主要な基盤整備が整ったことで、中心市街地に安全安心で回遊性のある歩行者空間を確保することにつながる効果が発揮された。
その他の数値指標2	浅間大社の観光交流処の案内件数(平日のみ)	件/年	11,651 H22年	/	30,254	確定 ● 見込み	/	/	/	/	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	観光交流処がH21年度に整備後、主要な基盤整備が整ったことで、観光案内件数(平日)が増加し、中心市街地のにぎわい創出につながる利用者の増加に寄与した。
その他の数値指標3	浅間大社の駐車場のバス利用台数	台/年	865 H22年	/	2,248	確定 ● 見込み	/	/	/	/	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	観光交流処及び公衆トイレがH21年度に整備後、主要な基盤整備が整ったことで、駐車場のバス利用台数が増加し、中心市街地のにぎわい創出につながる利用者の増加に寄与した。
その他の数値指標4	中心市街地における歩行者関連事故件数の減少	件/年	26 (H22年4~11月)	/	/	確定 見込み	/	/	20	H26年4~11月データ	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	中心市街地の歩行者関連事故件数が減少したことは、対象事業の整備による歩行者交通の安全性向上による効果と考えられる。

2. 今後のまちづくり方策の検証

様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
・成果を持続させるために行う方策	安全・安心で回遊性を促進する歩行者空間の整備拡充	これまでに整備された道路、公園等と合わせてネットワーク効果を発揮する歩行者空間整備を含め世界遺産のまちづくり整備基本計画構想策定会議を実施。	都市再生整備計画事業第3期計画を策定し、事業実施中。 世界遺産のまちづくり整備基本計画構想を策定中。	
改善策 ・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策	市民満足度の向上につながり、潤いのある歩行者空間の整備	回遊性向上を図り、立ち寄りたくなる歩いて楽しいまちを創出するため、湧水を活かした拠点整備や、四季を通じて花を見られる歩行者空間整備等を含め世界遺産のまちづくり整備基本計画構想策定会議を実施。	都市再生整備計画事業第3期計画を策定し、事業実施中。 世界遺産のまちづくり整備基本計画構想を策定中。	
	「富士山本宮浅間大社」を地区の中心とした門前町の魅力を十分に発揮した、浅間大社への来訪者が中心市街地の商店街を回遊したくなるような施策を図る必要がある。	回遊性向上を図り、歩いて楽しいまちを創出するため、世界遺産の魅力を活かした立ち寄りたくなる拠点整備や、来訪者が中心市街地を歩きやすくなる施策を含め世界遺産のまちづくり整備基本計画構想策定会議を実施。	都市再生整備計画事業第3期計画を策定し、事業実施中。 世界遺産のまちづくり整備基本計画構想を策定中。	

事後評価シート 添付様式5-③から転記

様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項
「指標2 大型貨物車両の抑制」について、阿幸地青見線事業が完了したが、内環状道路が未整備のため、通過交通が浅間大社南交差点を経由する流動に変化したと想定できる。したがって、内環状道路の未供用区間(田中青木線等)の整備により、中心市街地を通過する交通をさらに転換することが必要である。	田中青木線の未供用区間の整備	平成26年度以降実施中	現在測量を実施中であり、早期事業化を図る。